

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信

季刊誌「むらのおと」

むらのおと

Vol. 15

2017・秋

静岡大学
フィールドワークレポート
大代 (静岡市)

小谷あゆみの「むらレポート」Vol.6
有東木 (静岡市)

Interview
大沢地区 (静岡市)
大好き！ 渋川 (浜松市)

むらとりっぷ

- 大川 (東伊豆町)
- 伊豆月ヶ瀬梅の里 (伊豆市)
- 久米田 (清水町)
- とんぼの里 岩井 (磐田市)
- 朝比奈 (御前崎市)
- 都田地区 (浜松市)



特集

次代へバトントス

邑の美りを

語り継ぐ!

- 桂流コシヒカリのふる里 (伊豆市) ●間の宿 菊川 (島田市)
- 水窪地区 (浜松市) ●浮島 (沼津市) ●内房の里 (富士宮市)

邑ひとからのメッセージ
イベントカレンダー



ふじのくに 美しく品格のある^{むら}邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝(資源)」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域(邑)です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、平成29年8月現在で110地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、110の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。

- 11 日本一のだいだいの里「多賀」(熱海市)
- 12 十足(伊東市)
- 13 富戸吉田(伊東市)
- 14 伊豆月ヶ瀬梅の里(伊豆市)
- 15 桂流コシヒカリのふる里(伊豆市)
- 16 いずのやね茅野(伊豆市)
- 17 韭山多田(伊豆の国市)
- 18 韭山金谷(伊豆の国市)
- 19 浮橋(伊豆の国市)
- 20 丹那(函南町)

伊豆地域

- 01 下大沢(下田市)
- 02 加増野(下田市)
- 03 大賀茂(下田市)
- 04 大川(東伊豆町)
- 05 上佐ヶ野わくわくの里(河津町)
- 06 伊豆見高入谷高原(河津町)
- 07 日野 元氣な百姓達の里(南伊豆町)
- 08 伊浜地区(南伊豆町)
- 09 石部赤根田村 百笑の里(松崎町)
- 10 中(西伊豆町)

東部地域

- 21 寿太郎みかんのふるさと西浦(沼津市)
- 22 戸田(沼津市)
- 23 浮島(沼津市)
- 24 三島箱根西麓地区(三島市)
- 25 西澤水系(御殿場市)
- 26 沼田ロマンチック街道(御殿場市)
- 27 二子湧水の里(御殿場市)
- 28 せせらぎ中清水(御殿場市)
- 29 パノラマ遊花の里(裾野市)
- 30 久米田(清水町)
- 31 上長窪地区(長泉町)
- 32 所領(小山町)
- 33 金太郎産湯の里 湯船(小山町)



「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県、企業等が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。



Vol.15
2017・秋

CONTENTS

特集

次代へバトントス 邑の実りを 語り継ぐ!

- 15 桂流コシヒカリのふる里 (伊豆市) — 03
- 56 間の宿 菊川 (島田市) — 05
- 107 水窪地区 (浜松市) — 06
- 23 浮島 (沼津市) — 07
- 37 内房の里 (富士宮市) — 08

邑びとからのメッセージ — 09

静岡大学
フィールドワークレポート
49 大代 (静岡市) — 10

小谷あゆみの「むらレポ」

41 有東木 (静岡市) — 11

インタビュー

43 大沢地区 (静岡市) — 13
93 大好き! 渋川 (浜松市) — 14

むらとりっぷ

04 大川 (東伊豆町) — 15
14 伊豆月ヶ瀬梅の里 (伊豆市)
30 久米田 (清水町)
72 とんぼの里 岩井 (磐田市) — 16
83 朝比奈 (御前崎市)
99 都田地区 (浜松市)

イベントカレンダー — 17



表紙 / カカシ祭りの里
新野 (掛川市)
牧之原台地の南斜面に
あたる温暖な新野では、こ
の季節、特産のお茶畑が
連なる緩やかな丘陵に、
彼岸花やコスモス、黄金
色に輝く田園風景が彩を
添えます。実りの秋の祭
典では「カカシ祭りコン
テスト」に、遠方からも多
くの人々が訪れます。



「初冠雪の頃」/ 富士宮市下柚野 (第2回農村の魅力フォトコンテスト佳作)

- 83 額田用水の里 (菊川市)
- 86 森町南部 (森町)
- 87 天方 (森町)
- 88 一の宮の里 (森町)
- 89 地域いきいき共生!
恩地町環境みどり会 (浜松市)
- 90 和地ふるさと会 (浜松市)
- 91 夢未来くんま (浜松市)
- 92 銅鑠と水田のふるさと中川 (浜松市)
- 93 大好き! 渋川 (浜松市)
- 94 三ヶ日みかんの里 (浜松市)
- 95 中部地区 (浜松市)
- 96 中ノ町地区 (浜松市)
- 97 村櫛地区 (浜松市)
- 98 大塚地区 (浜松市)
- 99 都田地区 (浜松市)
- 100 竜ヶ石山~西四村の里~ (浜松市)
- 101 いっぶく処 横川 (浜松市)
- 102 そばの里つくり佐久間 (浜松市)
- 103 はるの山の楽校 (浜松市)
- 104 ほっと龍山 (浜松市)
- 105 ひずるしい鎮玉 (浜松市)
- 106 らびりんすゆうとう (浜松市)
- 107 水窪地区 (浜松市)
- 108 久留女木の棚田
~竜宮小僧伝説の邑~ (浜松市)
- 109 美竹林と極旨野菜の里 (浜松市)
- 110 新所水とみどりの
プロジェクト (湖西市)

- 59 殿 (藤枝市)
- 60 本郷 (藤枝市)
- 61 岡部本郷 (藤枝市)
- 62 葉梨山水会 (藤枝市)
- 63 菅山原 (牧之原市)
- 64 坂部 (牧之原市)
- 65 蛭ヶ谷 (牧之原市)
- 66 吉田たんぼ (吉田町)
- 67 徳山 (川根本町)
- 68 池の谷・閑蔵 (川根本町)
- 69 地名 (川根本町)
- 70 けっこい瀬平 (川根本町)

- 84 柚野の里 (富士宮市)
- 85 白糸の里 (富士宮市)
- 86 南条の里 (富士宮市)
- 87 内房の里 (富士宮市)
- 88 岩本山とかりがね堤を
守る邑 (富士市)
- 89 富士山のふもとの郷を
守る邑 (富士市)

中部地域

- 40 原・新丹谷 (静岡市)
- 41 有東木 (静岡市)
- 42 清沢 (静岡市)
- 43 大沢地区 (静岡市)
- 44 奥藁科・大川 (静岡市)
- 45 清水区西里 (静岡市)
- 46 水見色 (静岡市)
- 47 奥長島 (足久保) (静岡市)
- 48 布沢 (静岡市)
- 49 大代 (静岡市)
- 50 浜石岳と八千代の桜
(静岡市)
- 51 神座鶴網 (島田市)
- 52 越地 (島田市)
- 53 湯日 (島田市)
- 54 抜里 (島田市)
- 55 ささま (島田市)
- 56 間の宿 菊川 (島田市)
- 57 中の島 (焼津市)
- 58 西島 (焼津市)

西部地域

- 71 敷地村 (磐田市)
- 72 とんぼの里 岩井 (磐田市)
- 73 田原地区 (磐田市)
- 74 茶文字の里 東山 (掛川市)
- 75 高天神の里 (掛川市)
- 76 東山口・西山口 (掛川市)
- 77 掛川天守をのぞむ里 (掛川市)
- 78 そよかぜ広場 (掛川市)
- 79 源氏とひまわりの里 (袋井市)
- 80 諸井里山の会 (袋井市)
- 81 とうもんの里
(掛川市・袋井市・磐田市)
- 82 カカシ祭りの里 新野 (御前崎市)
- 83 朝比奈 (御前崎市)
- 84 千穂の棚田 (菊川市)

修善寺温泉街から桂川の3kmほど上流に広がる邑には、豊かな自然の親水公園(右)のほか、開湯の祖と伝えられる弘法大師にちなんで桂谷八十八カ所の札所や史跡も点在。散策にもオススメです。湯舟集落にある修禪寺奥の院は791年に弘法大師が修業した場所と言われ、石段の上には阿吽ノ滝(下)が流れています。



- 修善寺桂流コシヒカリ新米キャンペーン
期日:平成29年9月8日(金)~約2ヶ月間
実施場所:修善寺旅館組合加盟の各旅館
- 桂谷八十八カ所巡拝
期日:平成29年11月7日(火)~11月9日(木)
実施場所:修善寺温泉周辺各所

特集

次代へバトントス

邑の美りを語り継ぐ!

見事に育った秋の実りを次代の人にもおすそ分け。そんな心意気が語り継ぐ力になって未来の邑を照らします。

- ❶ 桂川の清流と中山間地特有の昼夜の寒暖差が、おいしいお米を育みます。
- ❷ 安全でおいしい特別栽培米ができるのは、グリーンファーム桂谷に徹底した管理指導があればこそ。
- ❸ 連携する旅館組合の役員さんも田植えや稲刈りのお手伝い。温泉場と桂谷地区は、地理的要因も背景に固い絆で結ばれています。



地域の「米蔵」となる強い協力体制で

総合産業としての
観光農業実現へ

1200 年以上の歴史を持つ修善寺温泉。名所旧跡が点在する

湯の街は、「伊豆の小京都」とも称される人気の観光地です。その中央を流れる桂川を遡上していくと、やがて現れるのは、なだらかな傾斜に広がる美しい水田地帯。温泉場の喧騒とは異なるのどかな里山の景色が人々の心を癒します。

この邑では、かつては自家消費米の生産が中心でしたが、貯水機能と



田植え体験する修善寺保育園の子どもたち。食育の一環として、「桂流コシヒカリ」は地元の保育園や小学校の給食にも提供。

しても重要な田んぼの保全と景観維持のため、平成20年から独自のブランド米「桂流コシヒカリ」の栽培をスタート。農事組合法人グリーンファーム桂谷の徹底した管理指導のもと、今では食味値(米のおいしさを示す指数)が80を超える特別栽培米の産地に成長しました。その安全でおいしいお米は、相互扶助の連携体制をとる修善寺温泉旅館組合の各宿で振る舞われ、全国から訪れる観光客を唸らせています。

常に伊豆市の農業の先陣を切る邑では、この夏から、安全安心な食を提供することを目的に生産から販売を一手に担う6次産業化に着手。その中でも、志高い邑びとが優先するのは、あくまで地域づくり。「倉庫に巨大冷蔵庫を持つことで、こまめに新鮮なお米を提供し、有事の際には地域の米蔵の役割を果たすこと」が一番の使命です。そして、そこから生まれる地域全体のより強固な協力体制が、邑の最終目標である総合産業としての観光農業の実現へつながります。

桂流コシヒカリのふる里

伊豆市修善寺

伊豆市修善寺

- 車 / 東名高速沼津IC、または新東名高速長泉沼津ICから約40分
- 電車・バス / 伊豆箱根鉄道線修善寺駅から伊豆箱根バスまたは東海バス「修善寺温泉場」行きで「修善寺温泉」下車、徒歩約20分



プレミアム米「桂流コシヒカリ」は、ぜひ修善寺温泉の旅館に泊まって召し上がれ!(一部旅館の売店で購入可能)

米屋事業を始動させた農事組合法人グリーンファーム桂谷。左から組合員の杉山健太郎さん、杉原由樹さん、三須誠さん。





1

- ❶夏の夜にほんのりと灯る茶の実の明かりは、訪れる人々を心から癒し、笑顔にしてくれます。
- ❷今年のアートコンテストでは、作品の中を金魚が泳ぐ大作が特賞を受賞しました。
- ❸様々な工芸品が並ぶ「里山アート紀行」では、作者と直接話すこともでき、より作品の魅力を楽しめます。



2



3

邑番号 66 間の宿 菊川

あいのしゆく きくがわ

島田市菊川

- 車／国道一号線バイパス菊川ICから南へ1分
- 電車／JR金谷駅から徒歩40分

- 里山で茶の実クラフト体験／年1回開催(平成29年は3月26日(日)に開催)
- 茶の実オイル・あかりアートin菊川／毎年8月中旬頃
- 里山アート紀行／平成29年11月10日(金)～12日(日)



シヨーン

一番茶の茶葉を抹茶にした「贅沢抹茶」。邑のお茶屋さん「茶蔵」で購入できます。オンラインショップもあり。



四季折々に体感できる アートとものづくり

灯

箆からこぼれる迎え火の光が揺らめき、夜の邑を幻想的に彩ってゆく。毎年お盆になると間の宿菊川で催される「茶の実オイル・あかりアートin菊川の里」では、そんな心安らぐ光景が見られます。柔らかな光は、何とお茶の実から搾ったオイルを灯つしから抽出できない大変貴重な油です。

この美しいお祭りが始まったのは4年前。お茶づくりが盛んな間の宿菊川では、人口減少のために手入れの行き届かない茶畑が増え、お茶の実があちこちで実るようになっていました。そこでこの実を利用して、無くなってしまう夏祭りを再興させようと考えたのが、地元の有志団体「東海道間の宿菊川ごりやくの会」の面々です。昔から手先が器用な人の多

い邑の特徴を生かして、アートと組み合わせたイベントが始まりました。第二回目からは参加者を外部からも増やそうと、「竹のあかりアートコンテスト」を開くようになり、個性あふれる作品が並ぶように。今では、遠く静岡から作品を作ってくる人もいます。

この他にも同会では、地域の工房を巡って、芸術を楽しみながら菊川のおいしいお茶が味わえる冬の「里山アート紀行」や、茶の実オイルを使った春のハンドクリーム作り体験イベント、秋には菊川の土で「きくじぞう」という自分だけのお地藏さんを作る体験など、一年を通して多くのイベントを企画しています。

風流な灯りとアートとお茶、そしてものづくり体験。この邑には、地域への愛と知恵と工夫があふれています。

良いものを守りながらも
挑戦することを忘れない

九月、水窪では春日神社、八幡宮、諏訪神社の三社合同による祭礼、水窪祭りが行われ、普段は静かな田舎町も朝から晩まで活気にあふれます。例年100組もの人が参加する遠州最大の仮装コンクールも同時開催され、文字通り邑はお祭り騒ぎ。北遠の深い山々に囲まれた、静岡県では数少ない豪雪地帯の水窪も、この日ばかりはどこにも負けない熱気に包まれます。

水窪の祭りといえはもう一つ、室町時代から二子相伝で受け継がれ、重要無形民俗文化財にも登録



①戦国時代に武田の拠点としても使われ、大河ドラマのロケ地ともなった高根城から見る水窪の眺望。
②水窪の在来作物である栗の収穫の様子。休耕地を活用して栽培がされています。
③西浦田楽で使われるお面は、先祖代々受け継がれてきた物。見学者には海外の人の姿も。

特有の苦みとあんこの甘さがベストマッチの栃もち本舗小松屋製菓」で。粘り気が強いのが特徴の「じゃがた」は「水窪路の里」で購入できます。

買いいきて!



されている民族芸能「西浦田楽」も忘れてはなりません。また、豊かな自然もこの邑の醍醐味。深い森の中を行くハイキングコースや、釣りのできる清らかな小河。そして山の恵みを味わう、鹿や猪を使ったジビエ料理なども魅力的です。

NPO法人「こいねみさくぼ」はこうした邑の良さをもつ

と広めようと、様々なアイデアを持ち寄り活動しています。地元で古くから栽培されているジャガイモ「じゃがた」をメインに、ジャガイモ料理の食べ比べができる物産展「じゃがた祭り」を開催。一社一村しずおか運動では、製菓メーカー「春華堂」とタッグを組み、栗の品種である「ネコアシアワ」を使ってもちもちとした食感の健康的でおいしいお菓子を開発しました。今後は空き家を利用した民泊のほか、空き施設を利用したレストランや温泉も計画しているそうなんです。伝統を守り次代へとつなげながら、水窪の新しい取り組みへの挑戦は、これからも続きます。

水窪地区
みさくぼちく

浜松市天竜区水窪町

- 車 / 東名高速浜松ICから約120分、新東名高速浜松浜北ICから約90分、中央自動車道飯田ICから180分
- 電車 / JR飯田線水窪駅から徒歩15分

深緑の中に 息づく活力

- 西浦田楽 / 毎年、旧暦の1月18日
- じゃがた祭り / 毎年7月上旬頃
- みさくぼ祭り / 毎年9月中旬頃
- 峠の国盗り綱引き合戦 / 平成29年10月22日(日)



北遠随一とも呼ばれる水窪祭り。山と山の間、美しい花火の音がこだまします。

秋に行われた興国寺城址での湧水イベントでは、湧水でたてたお茶をいただきます。



貴重な生態系を 次世代へ



① 2万本ものひまわりが咲き誇る「浮島ひまわり祭り」。タネから苗を育てて植えたひまわりがどこまでも続いているように見えて見事です。

② 「子どもクラブ」の活動では、春に芽吹く食べられる野草を探して食べることも。調理のサポートは、子どもたちの保護者たち。摘んだ野草を、天ぷらなどにして食べます。

③ 自然教室では、元教員の鈴木昌宙さんに教えてもらいながら「浮島」で育まれる植物や動物のことを学びます。



- 浮島ひまわり祭り／毎年7月20日前後
- 浮島にっこり市(産直市)／毎年2月頃



浮島
うきしま

沼津市平沼

- 車／東名高速沼津ICから約20分
- 電車・バス／JR東海道線原駅下車、バスで約30分

子ども達と一緒に豊かな自然を守り育む

愛 鷹山の南側に位置する「浮島」は、貴重な生態系を育む邑。一万年前は海だったというこの地域には、現在、湿地が広がっています。絶滅危惧種のノウルシやヒキノカサ、サワトラノオが自生しており、邑びとが手を入れて育てているアシの林には、夏の夕方、異国へ渡っていく前のツバメたちが眠るためにやってくる。この豊かな自然のある風景を後世まで残したい。そんな思いから、この邑では地域に暮らす子どもたちが参加する「子どもクラブ」と一体となって、自然観察や農業体験などを年10回ほど実施してきました。貴重な生き物を保護し、かつての豊かな自然環境へ近づけていく活動を活発に行っています。

年間を通じて行われる稲作体験で、子どもたちはどろんこになって大喜び。夏に咲き誇る2万本のひまわりは、各家庭でタネから育てた苗を地域の人たちの手で植えたもの。「浮島ひまわり祭り」のとき、自分たちが育てたひまわりが咲く姿を眺めるのは、誇らしく、達成感もひとしおです。続百名城にも選ばれている興国寺城址で、春と秋に行われる湧水イベントでは、野点(のだて)を楽しむことも。紫芋で作った茶菓子や、クロモジの木を自分で削って作った楊枝で食べれば、お菓子を口に運ぶたびに木のいい香りが鼻先をくすぐります。地域の子どもたちが、浮島の自然をこく身近なものとして毎日を通して自然を保護し、地域の未来を担う子どもたちの心と体を育てているからです。

沼津産茶の新ブランド「素六」。JAなんすん浮島支店などで購入することができます。



江原素六





訪れる人をおもてなし
邑に咲く花と温かな心

富 士宮市の西の玄関口と言
われる「内房の里」は、富

士川、稲瀬川、境川の合流点に広
がっています。邑を通る県道75号
線からは、遮るものがない雄大な
富士山を眺めることができるた
め、車を停めてダイナミックな景
色を心ゆくまで楽しむ人の姿も
よく見られます。

その見事な景観を花で彩る活
動をしているのは、「内房里」づく
りの会」と、邑に暮らす女性で構
成される「花そう会」のメンバー
です。地域をもっと美しくしたい
という気持ちをこめて、春には菜
の花、秋にはコスモスを咲かせて
います。

2016年には、ぎる菊の栽培
に初めて取り組み、1100㎡の
遊休地に700本のぎる菊を植
えました。テントを張って休憩で
きる場所も設けたところ、訪れる
人々から「とてもきれい」とい

自然と生きる 花と実りが 豊かな邑

う感嘆の声が聞こえてきまし
た。その言葉が嬉しくて2017
年は、色分けによるデザインを
施して栽培。秋の富士山をぎる
菊とともに楽しむことができる
ようになりました。

邑では農作物の栽培も盛んで
す。春に収穫するタケノコは、ア
ク抜き不要。水煮にするだけで
おいしく食べられます。斜面で栽
培するくりは、ほっくりとした甘
味が特徴。毎年4月初旬には、
内房地区内の6会場で「たけの
こさくら祭り」が行われ、稲瀬川
沿いに咲く400本の美しい桜

①春の風物詩である「たけのこ
さくら祭り」。「内房の里」の良さを
知ってほしいと、毎年4月の第1日
曜日に開催しています。
②鳥獣対策にも取り組んでいま
す。「たけのこさくら祭り」では、ジビ
エ料理も味わえます。



●たけのこさくら祭り
4月第1日曜日
●ほたるの里
5月下旬～6月上旬が見頃



富内房の里

うつぶさのさと

富士宮市内房

- 車／新東名高速新清水ICから約12分
- 電車・バス／JR身延線芝川駅下車、徒歩で約25分

具にきて!

ぎる菊で描くアートは、
10月下旬～11月上旬
が見頃。観覧席もあり、
ゆっくり鑑賞できます。

を愛でながら、旬のタケノコを味
わうことができます。そんなイベ
ントを通じて邑の人々と交流す
ることもまた、訪れる人の心を
温かく包んでくれるようです。

山並みの向こうに見える富士山を、邑で暮らす人々が丹精して育てるぎる菊が彩ります。



自然がもたらす感動を
感じられる地域です

都会とは異なり、身近にある自然のなかで自由に遊べ、子どもたちは毎日がとても楽しそう。私自身も「子どもクラブ」の活動に参加し始めてから、感動することが増えました。カレンダーではなく、自然から四季を感じられる。浮島での暮らしを通じて、自然の素晴らしさを感じています。



⑩浮島(沼津市)
久保木 智美さん

千葉市中央区から「浮島」へUターン。子どもと一緒に活動に参加し、生まれ育った地域の良さを再発見する日々を過ごしている。



美しい邑の風景を守り
交流や活性化につとめる
キーパーソンから
まちのみなさんへのメッセージです



真心三重奏で贈る貴重米を、
ぜひ修善寺で味わって!

この秋から本格的に米屋としての事業が始まりますが、「桂流コシヒカリ」は地元で獲れた食味値も良いお米。できるだけ手厚いフォローを心掛け、常においしい状態で提供できるようにしたいと思っています。「真心こめて作ったお米を、真心こめて精米し、真心こめてお届けする」。まさに、真心三重奏です。ぜひ皆さん、修善寺温泉に宿泊してご賞味ください!

⑪桂流コシヒカリの
ふる里
(伊豆市修善寺)

杉原 由樹さん

修善寺出身。農事組合法人グリーンファーム桂谷・米穀事業部部長。元レスリング選手で高校時代は全国選抜2位に。現在も仕事の傍ら地域の子どもたちの指導にあたる。

ふるさどで生きていく。
小さな頃からの想い。

小学生を卒業する頃から、将来水窪に戻って家を継ごうと考えていました。家族にはこんな田舎で生きていくのは大変だろうと反対されましたが、やはり戻ってきて良かったと思っています。水窪は空気も良く、ストレスがなく、温かい人ばかりで落ち着くところ。これからはずっと住んでいきたいと思っています。若い人が増えるよう、自分でもできることをしたいです。



⑫水窪地区(浜松市)

石本 駿輔さん

高校と大学で農業について学んだ後、飲食店の研修を経て地元へ。雑穀栽培をしながら、レストラン「つぶ食いしもと」を営む。

訪れる人を包み込む
温もりのある邑

三島市からこの地域に嫁いで来ました。地域の活動が盛んで、皆さんの人柄がとても温かい。だから輪の中にすっと溶け込むことができました。自然豊かで景色が美しい「内房の里」。いいところだな、という印象は当時も今も変わりません。訪れる人をやさしく迎える包容力のある邑へ、ぜひ遊びに来てください。



⑬内房の里(富士宮市)
鈴木 志のぶさん

生まれ育った三島市から、結婚を機に「内房の里」へ。「花そう会」の活動にも参加している。多肉植物の栽培が得意。

ここにある魅力を、
自分たちで見つける。

あかりアートに使われる茶の実も竹も、もともとここにあって使われていなかった物です。他所から買ったりするのではなく、あるものを組み合わせただけで、邑ならではの魅力づくりを大切にしています。ぜひ間の宿まで足を運んでみてください。



⑭間の宿 菊川(島田市)
望月 裕子さん

間の宿菊川ごりやくの会会長。間の宿菊川の魅力にはまり移り住み、仕事の傍ら趣味のワークショップを自宅アトリエで開いている。



静岡市街地から北に車で80分、標高720mの中山間地域。その山頂には手入れの行き届いた緑の美しい茶畑が広がります。一方で、高齢化が進み、住民は40人程度。そのほとんどが農業を営んでいます。



平成19年に「一社一村しずおか運動」に認定されたことがきっかけで静岡大学との協働活動がスタート。学生は、農作業支援のほか、地域課題の掘り起しや解決方法の研究などを行い、大代地区の活性化に取り組んでいます。



静岡大学 フィールドワーク レポート

静岡大学では、農学部や新しく創設された地域創造学環で、地域課題を解決する能力を育むため、現地でのフィールドワークを行っています。大学生による邑での活動レポートを掲載します。

水もとを守り、 水みちを維持する。 そして、邑は息をする。

自ら水道を 維持する集落

蛇口をひねれば勢いよく流れ出てくる水。その水が濁ったり、茶色くなってくると気持ちが悪く水もとへ向かう。「詰まってきたかな」。

安倍川源流域の梅ヶ島地区では、水道の多くが、集落や組合、小世帯単位でそれぞれに維持・管理されています。大代集落は、小さな沢の表流水を利用して、集落から水もとまで約1.7km、山道を40分ほど歩きます（水みちとよばれています）。断水すると、「水当番」が通水作業に向かいます。「今はまだいいが、だんだん年を取ってきてこの先いつまで続けられるだろうか」。現在「水当

出発前。左から4人がリーダーの富吉史高（3年）。



- 1.水みちを歩き、水もとへ向かいます。
- 2.タンクを空けて詰まりを確認。掃除を開始します。
- 3.取水堰で実験中。

番」は9世帯（男性のみ）、平均年齢66歳、最高齢84歳。今の作業がしんどいというよりも、これから考えた時の負担感や不安感が大きいように思われます。

大代集落には、「大代上水道当番帳」があり、1985年（昭和60年）からの活動記録が残っています。



流木が導水路に引っ掛り、取水口までの道も埋まっていました。流木を取り除き、道を作り直しました。



す。最も多い年で24回、ひと月に3回の作業が行われた記録もあります。30年間の平均作業回数をみてみると年間9〜10回と、ほぼ毎月出役があります。

春は夏は石や砂れき、秋は冬は落葉に因る取水口の目詰まりが、主な断水の原因です。それらを手作業で

取り除くことで解消します。大雨は、大小さまざまな石や砂を上流から運び込み、取水口をうめてしまいます。他方、しばらく雨が降らないと水は一気に少なくなります。水が少なくなると、取水堰のなかに水が十分に溜まらず、取水口が、水面から出てしまい空気を吸い込んだり、落ち葉がびっしりと吸い付き塞がっていたこともありました。

「年3、4回くらいに作業を減らせんだろうか。それくらいであれば残る若い衆だけでやれる」。元々自分たちでやった工事。今の取水のやり方を変えられないか」。話し合いは2015年から始まりました。水もとの取水口や給水タンクを整備・清掃する仕方をマニュアル化し、学生チームがノウハウと方法を受け継ぎました。現在は月に一度、流量調査や取水実験をしながら、取水口の改変工事を準備しています。

「後のものに残さんように、うちらあでもやっ飛ばさよう」。邑の自治の原点としての「水の自治」を共に見つけています。

文◎静岡大学大学院総合科学技術研究科
修士2年 伊東さの子
編集◎静岡大学農学部准教授 藤本 稔彦
2017年7月30日撮影



活動を終了後は話し合い。左は前町内会長の志村春男さん。

日本農業遺産わさび栽培発祥の地 有東木

日本が世界に誇る宝 わさび栽培は ここから始まった!

静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員
小谷あゆみの
「むらレポ」
Vol.6



小谷あゆみ

フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト 野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。全国の農村を取材。NHKEテレ「ハートネットTV介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑チャンネル」で食と農に関わる情報を配信中。静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員



空まで続くわさび山は宝の山
(右から、白鳥儀光さん、宮原友光さん、望月康弘さん)

わさび栽培発祥の有東木 隠れ里にたたずむ宝の山

わ

さび栽培発祥の地「有東木」を訪ねました。集落からさらに車で15分、自治会副会長の宮原友光さん(75)の軽トラについてくねくね道を進み、徒歩で山道を分け入っていくと、目の前には「と」開けたのは、空まで続く階段状のわさび田です!

急斜面に細かな石積みのみわさび田が何段もはるか山の上まで連なっているのです。なんと壮大な懐深い宝の山を有東木の人々は隠し持っているのでしょうか。わたしは思わず叫びました。「なんてすばらしいわさび山! 日本の宝ここにあり〜!」

静岡県は生産面積、産出額ともに日本一を誇り、有東木は農水省の日本農業遺産の認定を受けています。栽培が始まったのは400年以上前の慶長年間、徳川家康にわさびを献上して喜ばれた話は有名です。

わさび栽培発祥の地、井戸頭のわさび田の持ち主である望月俊明さんに、わさび収穫を体験させて頂きました。根っこを傷つけないようにクワを入れて掘り出します。冷たく澄んだ水で洗うと、立派で鮮やかなわさびが表れました。独自の品種改良をして育苗も担い、各地へ一年中出荷しています。

わさびを旅人に伝え 国宝の盆踊りを歌い継ぐ

静岡のわさびを語る上で欠かせないのが、有東木と伊豆との関係です。郷土史によりますと、今から270余年前の1744年に天城湯ヶ島の山守をしていた板垣勘四郎さ

41 有東木

うとうぎ



静岡県葵区有東木280-1 (うつろぎ)

- 車/新東名高速新静岡ICから約40分
- 電車・バス/JR静岡駅からバス「安倍線」
運転免許センター行き(麻機行き除く)で約7
5分バス停「有東木橋」下車すぐ

うつろぎの代表
望月友代さんは邑
一番の元氣印です



茎から根までまるごとわさびと静岡の銘酒
の酒粕で手作りうつろぎ自慢「わさび漬」



店先ですは
一杯どうぞ!
無料でふるまわ
れるのはむら自慢
の「有東木茶」

1. 収穫したばかりの
鮮やかなわさび
2. 名物「さびめし定
食」1300円。手打
ちそばやわさびの葉
の天ぷらも人気



3. 江戸時代から400年続くわさび栽
培発祥の地「井戸頭のわさび田」の
守り人・望月敏明さん
4. 「うつろぎ」のみなさんと 休日には
行列がで、200食も売る繁盛店



豊富な湧水で
1年半
こんなに大きく
とったのー



んがシイタケ栽培の指導でやってきたその
帰り際、伊豆でもわさびを栽培したいと願
出たのがきっかけです。しかし幕府領で葉が
葵の御紋にも似たわさびは門外不出!有東
木の村人ははじめ戸惑いましたが、板垣さん
が熱心にシイタケ栽培を教えてくれた恩返
しに、お上に内緒でこっそりわさびの苗を
譲ってあげたのだそう。諸説はありますが、
実際に有東木のみなさんのおおらかで友好
的な人柄に触れていると、村人の恩返し説は
確かなものに思えてきました。

安倍川上流の隠れ里のよう有東木は実
は昔から、伊豆だけでなくお隣の山梨とも
交流がありました。峠を越えた甲州の様子
がなんと盆踊りの歌に残っています。毎年8
月のお盆に東雲寺境内で開かれる「有東木
の盆踊」は「ご先祖さんと一緒に踊るもの」
で、国指定重要無形民俗文化財に指定され
ています。男踊りと女踊りのうち女踊りの
歌い手を受け継ぐ白鳥明美さん(44)は、師
匠さんと呼ばれる希少な歌い手の家系で、
祖母の白鳥つさんの歌声は、向こうの山ま
で響いたと伝えられるほどです。

有東木自治会女性部21人の平均年齢は66
歳。介護や孫の世話の中、みんな交替で「う
つろぎ」を営みます。店の入口に「こんな遠
くまで来てくれてありがとう」と書かれた
札を見つけてきました。旅人に「一杯のお茶をふる
まい、おしゃべりや情報交換の場とする習
慣は昔から変わらないのです。

さあ、名物「さびめし」を頂きましょう。
ごはんの上にかつおぶし、ねぎ、おろしたて
わさびたっぷりに醤油をかけて一口食べると
後頭部ガツーン!わさびがツーン!パンチは
ありますが口から鼻に抜ける香りのなんと
まあさわやかなこと。わさび山の麓に伝わ
る美しく品格のある邑「こんです」

* Interview *

「美しく品格のある邑」に魅せられた人びとに、そこでの活動や魅力について聞いてみました。

地域活性化の成功例！
この流れを今後もずっと
維持していきたい。



1. 縁側カフェの仕掛人、内野昌樹さんも大沢地区の茶農家。「うちのお茶は山の香りがするんです」と笑います。
2. 内野さんの縁側カフェにやってきたお客さん。何度も足を運ぶ熱烈なファンも多いといいます。

◆ 大沢地区「縁側カフェ」 内野昌樹さん

「想像以上の反響と効果がありました」。そう語るのは静岡市葵区の間部、大沢地区で「縁側カフェ」を仕掛けた内野昌樹さんです。同地区は古くから茶の栽培が盛んで、集落にある農家それぞれが、自ら栽培して自ら製茶する「自園



2

自製」というスタイルで地域産業を支えてきました。「だから大沢のお茶は農家によって風味が異なります。でも、それが魅力なんです」と内野さんは力を込めます。

平成23年に始まった縁側カフェは、大沢茶をブランド化するために茶農家の民家の縁側をカフェに見立てて、地域の自然、文化、茶を味わってもらう企画です。「お茶の風味は違っても、この地域は昔から結束力が強い。縁側カフェも住民が一致団結して取り組みました」と内野さんは当時を振り返ります。

縁側カフェが行われるのは、毎月第2・第4日曜日の2回。計画当初は来客数を不安視する声もありましたが、23軒の民家を次々にハシゴする「カフェ巡り」がSNSや口コミで広がり、今では年間7千人以上が訪れる大人気企画に成長しました。「お客さんは全国から来ます。台湾から来た人もいます。そんな人たちから「お茶って、こんなにおいしいんですね」と言われると、本当にうれしい」と内野さんは笑顔で語ります。

カフェの開催日は、親戚や友人も遠方から手伝いにやって来ます。「お客さん以外の人たちが集まってきたのは予想外でした。カフェで販売する野菜を育てるために畑仕事を増やしたり、お客さんとの触れ合いで地域のお年寄りが元気になったりと、想像以上の効果がありました」と内野さん。大沢茶のブランド化を目指した縁側カフェは、地域活性化にも大きく貢献しています。



43 大沢地区

おおさわちく

静岡市葵区大沢

●車／新東名高速道路新静岡ICから県道27号線、県道189号線経由で約40分

●電車・バス／しずてつバス・安部線横沢行きで「大沢入口」下車、徒歩20分

●縁側カフェ／毎月第2・4日曜日 10:00～15:00頃まで
※ただし、11月～3月は14:00頃まで

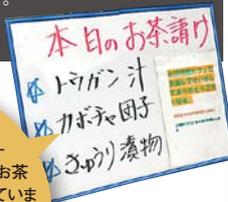
3. 静岡市の山間部「オクシズ」に位置する大沢の茶は、香りが高く、味が濃いと言われますが、茶農家によって個性があるのが特徴です。
4. どのカフェでも「自園自製」のお茶を販売しています。8軒のカフェを巡ると、お茶がもらえるスタンプラリーも実施中。
5. 縁側カフェの開催日は、静かな山間に人々の笑顔が広がります。



4



3



縁側カフェの利用料金(お休み料)は一律300円。どのカフェでもお茶請けとお茶がセットになっています。お茶はおかわり自由。各カフェの店頭には「本日のお茶請け」が表示されています。ピザを出すカフェもあります。



5

1. 5人用と8人用のある二階建てのコテージ。秋冬のオフシーズンには、宿泊料がなんと半額以下に。
2. 渋川の名前を冠するシブカワツツジ。春にはツツジ祭りも開かれ賑わいます。



JAでは役員まで務め、その後すぐに自治会長を3年、そして理事長と「休む暇がない」と笑う飯島さん。

◇ 飯島康隆さん

大好き渋川 理事長

引 佐町の北のはずれにある渋川は、ピンクの花びらが目を引く天然記念物のシブカワツツジが群生し、里山にしか生息しないアゲハチョウ科の絶滅危惧種ギフチョウの姿を目にできるなど、豊かな自然が色濃く残る邑です。また、400年続く祭礼「寺野ひよどり」といった味わい深い文化もあります。

この邑で生まれ育った飯島康隆さんは、渋川への思いが特別強い邑人のひとりです。

もともと、「定年後は悠々自適に」と考えていましたが、人手不足から自治会長を引き受け、今では邑を活性化させようと奮闘するNPO法人「大好き渋川」の理事長を務めています。「最近では定年後に移住してくる方もいます。田舎で虫の声を聞きながら読書したり、テレビを見たり、たまに百姓もやったり。そういう生活をした人が結構いるみたいです。その環境こそ、都会にはない渋川の魅力だと思っています」と飯島さん。「地域には都市部と比べればタタ同然で借りられる空き家や畑があり、耕作も近所の人に教えてもらえます。晴耕雨読の暮らしに憧れる人には、ぴったりと言えるでしょう。」

「大好き渋川」の活動を通じて飯島さんたちが大切にしているのは、邑人への還元だといえます。年間5000人が訪れるキャンプ場「てんてんゴーしぶかわ」の整備に邑人を雇ったり、近隣でイベントがあれば五平餅を作って売ったりと、仕事を創出し、過疎高齢化の進む邑に何とか歯止めをかけようと努力を惜しみません。「もっとこの邑を豊かにして、存続させていきたい」と話す飯島さん。NPOの仲間と貴重な自然文化を守るべく、今日も汗を流しています。

活動を通じて、邑人や自然文化を守っていききたい



邑番号 02 大好き! 渋川

だいすき! しぶかわ

浜松市北区引佐町渋川237-1

●車 / 東名浜松西ICまたは新東名いなざICから国道257号を北上(約30分)→まんぼう峠の酒屋を右折→県道47号線を北上(約8Km)三遠南信道渋川寺野ICから7分(浜松方面からのみ利用可能)

●電車・バス / JR東海道本線浜松駅前から遠鉄バス渋川行きまたは渋川温泉行き(1時間20分)、遠江渋川または渋川東光院前下車、徒歩5分

●つつじ祭り / 毎年5月



3. 年4回ほど開催されるアユのつかみ取り。触ったことのないアユの感触に、都会の子供たちは感動するそう。

4. 日帰りでも利用できる「てんてんゴーしぶかわ」。何も持って行かず楽しめる「手ぶらでBBQ」というプランもあります。

5. 大会も開かれるというオフロードバイクコース。舗装されていない山道はスリル満点。

こんどの休日、プチトリップしてみませんか？

むらトリップ

TRIP



04

大川

おおかわ

賀茂郡東伊豆町

- 車／東名高速沼津ICから約115分。新東名高速長泉沼津ICから約115分
- 電車／伊豆急行線で「伊豆大川」下車

極楽鳥花「ストレリチア」の里は温泉以外の魅力も満載！

東伊豆温泉郷の玄関口「大川温泉」を有する大川地区は、毎年11月中旬から4月にかけて、極楽鳥花「ストレリチア」が旅人の目を楽しませてくれます。ミカン栽培も盛んな同地区では、「ホテル鑑賞会」が行われる6月上旬、ミカンの花の香りが初夏の訪れを告げ、8月の「大川アマゴのつかみ取り大会」では、緑豊かな自然の中に子どもたちの歓声がこだまします。旧家の庭園を修復した「竹ヶ沢公園」は、静岡県の水辺100選にも選ばれた親水公園。見どころ満載の大川地区には、温泉以外にも魅力的なコンテンツがあふれ、訪れる人の心を癒やしてくれますよ。



14

伊豆月ヶ瀬 梅の里

いづつきがせ うめのさと

伊豆市月ヶ瀬

- 車／国道136号「出口」交差点から国道414号下田方面へ2km
- 電車・バス／伊豆箱根鉄道駿豆線修善寺駅→東海バス湯ヶ島方面行き乗車し→月ヶ瀬温泉で下車(約23分)→徒歩1分

天城連山を眺めながら、雄大で幻想的な時空を味わう

伊豆半島のほぼ中央。天城連山も見渡せる伊豆市月ヶ瀬には、約1,500本の梅の木からなる梅林があります。毎年2月には白梅、紅梅、しだれ梅などが可憐な花をつけ、あたり一面は一早い春色に染まります。周辺には「月ヶ瀬ロード」が整備され、ハイキングにも最適。梅園内にある「天城連山展望の丘」は季節を問わず、人気の散策スポットです。「梅びとの郷」では梅ジャム、梅シロップ、梅干しなどの加工品も販売。秋には天城連山を望むステージで十三夜の和楽コンサートも開催されます。地元の天城和太鼓、篠笛、尺八などとともに幻想的な時空を体験してみては？



30

久米田

くまいでん

駿東郡清水町

- 車／東名高速沼津IC、または新東名高速長泉沼津ICから国道1号→県道144号線経由で約20分
- 電車・バス／JR三島駅→東海バス柿田経由沼津行き→「清水小学校」下車(約17分)→徒歩約8分

悠久の歴史を感じる 地域野菜と古代米のコミュニティ

柿田川の清流で知られる清水町では、縄文時代の後期から稲作が行われてきたと言われていました。現在は都市化が進んでいますが、地域住民の憩いの場として「農地」が見直され、大化の改新から奈良時代にかけて区画整理が進んだ久米田地区では、民営のふれあい農園「リュミエルYAMAMOTO」が野菜づくりに関する情報交換の場となり、町民に親しまれています。毎月11日に役場駐車場で開催される「農業祭」では、ふれあい農園をはじめとした清水町内の新鮮な野菜を購入できるため、市民農園は地域経済の活性化にも役立っています。全国でも希少な古代米「緑米」も町の特産品。ぜひ一度味わってみてください。



あなたのまちの意外と近くに「邑」があります!

MURA



水辺と農地が美しく調和! トンポの生息地で農業の大切さを実感

国内有数のトンポの生息地「桶ヶ谷沼」を擁する磐田市の岩井地区。水辺と農地が美しく調和する景観は、古き良き里山の風情を今も残しています。そんな岩井地区では、地元の幼稚園や小学校を対象にした「食農教育」に力を入れ、「育てる」「収穫する」「食べる」という一連の活動で、農業の大切さを子どもたちに伝えています。春先は桶ヶ谷沼南側に菜の花が咲くのをはじめ、邑では四季折々の自然や景観をハイキングで楽しむこともできます。「桶ヶ谷沼ビジターセンター」(入館無料)では、週末に自然観察会や講演会などが開催されることも。里山ファンは必見です。



とんぼの里 岩井

とんぼのさと いわい
磐田市岩井

- 車/東名高速磐田ICから約10分
- 電車・バス/JR磐田駅→遠鉄バス見付磐田営業所行き乗車→「磐田営業所」下車→徒歩(約20分)



四季を通して楽しめる あらかわふる里公園は大人気スポット

茶畑と水田が美しいコントラストを描く御前崎市の朝比奈地区は、地域の交流拠点「あらかわふる里公園」を中心に農村の魅力を発信しています。園内には郷愁を誘う山間の風景が広がり、ピオトープ、農業体験エリア、バーベキュー広場などもあります。その一画にある直売施設「ほい! かって家」では地元の農家が精魂込めて育てた旬の食材が並び、訪れる人たちとの交流ステーションにもなっています。また、園内随所に、ウメ、サクラ、ツツジ、アジサイなどが植えられているため、お花見やピクニックに訪れる人も多く、地区にはいつも明るい歓声があふれています。



朝比奈 あさひな

御前崎市朝比奈

- 車/東名高速菊川IC、または相良牧之原ICから約20分
- 電車・バス/JR菊川駅→しずてつジャストラインバス菊川浜岡線に乗車→「新野」下車(約30分)→徒歩40分もしくは「浜岡」下車(約35分)→タクシー(約5分)



アクセスが格段に向上! 人気急上昇中の観光エリア

浜松市北区にある都田地区は人気観光スポット「浜松フルーツパーク」があるエリア。近年は大粒ぶどう「ピオーネ」の栽培も盛んです。新東名高速道路の開通以来、同地区へのアクセスは格段に向上し、それとともに雑貨店やカフェなど、おしゃれな店の数も増えています。また、「NEXCO中日本」と「一社一村しずおか運動」に取り組み、ミカンの収穫体験、遊休農地を利用した野菜の栽培体験などを通じて、都市住民と地域をつなぐ交流活動を行っています。都田川に架かる天竜浜名湖鉄道の橋梁(国指定登録文化財)も人気撮影スポット。この秋、出かけてみては?



都田地区 みやこだちく

浜松市北区都田町

- 車/新東名高速浜松スマートインターから約5分
- 電車・バス/天竜浜名湖鉄道「フルーツパーク駅」下車、またはJR浜松駅→遠鉄バス都田行き、もしくはフルーツパーク行きに乗車(約50分)→「フルーツパーク」下車

10/15 開場11:00、開演12:00、
終演21:00
天城音楽祭
天城連峰太鼓やバンド等の音楽を楽しめる
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 14 伊豆

▲月ヶ瀬梅林
伊豆市月ヶ瀬 ※無料駐車場(台数に限りあり)
園農事組合法人伊豆月ヶ瀬梅組合 ☎0558-85-0480
●入場料2,000円(小学生以下無料)

10/21・**22** (予備日:11月上旬)
※天候、生育状況により中止、順延する場合あり
源氏の里ひまわり祭り
遅咲きのひまわりやコスモス畑の中で
イベントを開催
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 79 伊豆

▲袋井市友永地内
園源氏とひまわりの里(代表 袴田) ☎0538-48-8691

10/22 14:30~17:00
稲刈り体験
親子で稲刈り体験。
体験後、「やま米か」おにぎり試食あり
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 106 伊豆

▲浜松市西区雄踏町の田んぼ ※駐車場あり
園らびりんすゆうとう(吉田) ☎053-592-1034
●参加料:大人1,500円、小学生500円
※詳細はお問い合わせください



11月中
ざる菊畑 遊休農地約1反歩に
700本のざる菊を植栽
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 37 伊豆

▲富士宮市内房
尾崎バイパス沿い
※無料駐車場あり
園内房里づくりの会(鈴木)
☎090-5623-9599



11/3 祝
棚田で黒米の稲刈り
棚田で黒米の稲刈り体験
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 16 伊豆

▲かたつむり 周辺の棚田
伊豆市湯ヶ島892-66
園かたつむり ☎0558-85-2104
●かたつむりに9時集合

11/3 祝
第31回小山城まつり
吉田たんぼ(邑)で収穫された新米やレタス等の地場産品の
販売、お茶会、物産展・パザール、フリーマーケット 他
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 66 伊豆

▲小山城前広場・能満寺山公園
榛原郡吉田町片岡
園吉田町観光協会(吉田町役場 産業課内)
☎0548-32-2122(当日:0548-32-9285)
※無料シャトルバス(役場 他 発着)、小山城入場無料

11/5 日
第13回戸田さんさんまつりの開催
戸田の秋の一大イベント!
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 22 伊豆

▲戸田御浜岬公園 沼津市戸田2710-1
園戸田さんさんまつり実行委員会
☎0558-94-2224

9月下旬~10月上旬 郡田地区 邑番号 99 伊豆

田んぼの畔を赤く彩る彼岸花
田んぼの畔に植栽された彼岸花が見頃
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 14 伊豆

▲浜松市北区郡田町
(天竜浜名湖鉄道フルーツパーク駅南側周辺)
※駐車場あり(白ぎつね親水公園)
園水と緑北都の会(波多野) ☎090-3454-2408

9/27 水~10月末 地名 邑番号 69 伊豆

地名の平 かかし祭り
2年に一度開催されるカカシのコンテスト
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 14 伊豆

▲川根本町地名 西地名の田んぼ
園生涯学習委員会 ☎090-2771-1021
※なるべく19時以前にお問い合わせください。

10月~11月 森町南部 邑番号 86 伊豆

治郎柿の収穫
皇室にも献上される森の
特産品、治郎柿の収穫時期
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 14 伊豆

▲各直売所
園森町役場産業課 ☎0538-85-6316



10/1 日 開場17:00、開演18:30
第6回お月見コンサート
和楽を聞きながら幻想的な舞台が楽しめる
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 14 伊豆

▲月ヶ瀬梅林イベント広場
※駐車場100台(無料) 伊豆市月ヶ瀬
園農事組合法人伊豆月ヶ瀬梅組合 ☎0558-85-0480
●前売り1,000円、当日1,200円(全席自由)

10/1 日~**13** 金 9:00~15:00
新野カカシ祭り2017
新野川の堤防沿いにて手作りのカカシが立ち並ぶ
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 82 伊豆

▲御前崎市新野公民館西側
新野川大橋下流の歩道
※無料駐車場(新野公民館駐車場利用)
園新野公民館 ☎0537-86-2024

10/7 土 収穫祭/9:30~12:00
稲刈り体験
稲刈り体験のボランティアを募集中
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 105 伊豆

▲ひずるしい鎮玉日比平農場
浜松市北区引佐町田沢284-3
園浜松市市民協働センター ☎053-457-2616

10/8 日 徳山 邑番号 67 伊豆

徳山神社祭典
県指定の無形文化財の
「徳山神楽」を奉納
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 16 伊豆

▲徳山神社 境内
榛原郡川根本町徳山1860
園徳山区事務所 ☎0547-57-2843



10/14 土・**15** 日・**21** 土・**22** 日 殿 邑番号 59 伊豆

コスモスイベント
遊休地を利用したコスモス畑。
地元農産物などの販売も
伊豆月ヶ瀬梅の里 邑番号 14 伊豆

▲藤枝市岡部町殿・殿公会堂
岡部町殿524 付近
園岡部総合案内所 ☎054-667-6060



Event Calender

邑のイベントカレンダー

*
2017 autumn

9月 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 敬老の日	19	20	21	22	23 秋分の日
24	25	26	27	28	29	30

10月 October

1	2	3	4	5	6	7
7 9 体育の日	10	11	12	13	14	
14	16	17	18	19	20	21
21	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月 November

	1	2	3 文化の日	4
5	6	7	8	9
10	11	12	13	14
15	16	17	18	19
20	21	22	23 勤労感謝の日	24
25	26	27	28	29
30				

✉ **あなたのご意見をお聞かせください**

〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県交通基盤部農地局農地保全課
FAX 054-221-2809
E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。
※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます。
※個人情報は、連絡のため以外には使用いたしません。

12/9(土)・10(日)

大井川のほとりて杉玉づくり体験

杉の葉を使った「杉玉づくり」体験

サンゴーカントリーともしび

地名

川根本町地名9
圃一般社団法人エコティカわね
☎0547-58-7000

- 対象:中学生以上
- 参加費:5,000円(材料費、講師料、昼食、保険料込)
- 持ち物:剪定ハサミ、手手、防寒具(野外での作業となります)
- 締切:12月1日(金)

邑番号 69 中部

毎月第2・4日

緑側カフェ

季節ごとのお茶請けを用意。
農園の緑側でのんびりと。

静岡市葵区大沢地区

圃おおさわ振興会(内野) ☎054-292-2656
●お休み料:300円

大沢地区 邑番号 43 中部

毎月第3日 9:00~9:30

恩地町みどり朝市 地元の農産物販売

恩地町公会堂広場

浜松市南区恩地町443 ※駐車場あり
圃地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会
(代表 見野) ☎053-426-2888

地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会 邑番号 89 西部



通年

竜ヶ石山ハイキングコース

標高359.1m、棚田と遠州灘のコントラスト

竜ヶ岩洞(集合場所)

浜松市北区引佐町田畑193付近
※駐車場、オープンデッキ、トイレあり
※9月23、24日は棚田の稲刈り
圃里山元気もりもり隊 西四村ふるさとの会
☎053-543-0605(竜ヶ岩洞 小野寺)

竜ヶ石山~西四村の里 邑番号 100 西部

年中受付 受付時間/11:00~12:00
しいたけ狩り

しいたけ狩り体験
(その場で食事可)

てんでんゴーしぶ川

※駐車場あり
※3日前までに申込
浜松市北区引佐町渋川237-1
圃NPO法人 大好き渋川
てんでんゴーしぶ川
☎053-545-0452

大好き渋川 邑番号 93 西部

2018年1/5(金)

第3回静岡県農村の
魅力フォトコンテスト

募集中

「農山村が生み出す未来への宝」をテーマに作品
募集中。過去3年間以内に静岡県内で撮影した未
発表の写真が対象

圃静岡県土地改良事
業団体連合会
☎054-255-5151

●詳細はインターネット
で検索「第3回静岡
県農村の魅力フォト
コンテスト」からダウン
ロード



11/23(祝)~26(日)

第4回ささま国際陶芸祭

招待作家によるデモンストレー
ションや作品の展示・販売

島田市山村都市交流センターささま
と周辺地区

島田市川根町笹間上394
圃島田市山村都市交流センター ☎0547-54-0661

ささま 邑番号 55 中部

11/23(祝) 9:00~15:00

棚田を歩こう

午前は大栗安の棚田のウォーキング。
昼食は竹筒ご飯を作り試食。午後はしめ縄、
クリスマスリースの作成を行います。

大栗安の棚田(道の駅くま水車の里集合)

浜松市天竜区熊1976-1 ※駐車場あり
圃夢未来くま ☎053-929-0636
●参加費:大人2,000円、子供1,000円(予定)
※夢未来くまへ電話申込

夢未来くま 邑番号 91 西部

11/25(土)

芝川日和、柚野の里まつり

縄文文化に纏わるイベント

活性化施設縄文の里「大鹿館」及び
大鹿窪遺跡周辺 ※施設周辺駐車場有り

圃富士宮市観光協会 ☎0544-27-5240

柚野の里 邑番号 34 東部

11/26(日)

第25回JA三島函南
農業祭(畜産祭り)

農産物品評会、即売会等

長伏公園 三島市長伏274-3

圃三島函南農協 ☎055-971-8211

島嶼級西麓地区 邑番号 24 東部

11月下旬

農業祭

町内産の農産物の品評会、即売会等

清水町役場駐車場

駿東郡清水町庭堂210-1
圃清水町農業委員会(清水町役場産業観光課内)
☎055-981-8239

み米田 邑番号 30 東部

11月下旬

小國神社紅葉

川沿いの散歩道で紅葉が楽しめる

小國神社 ※駐車場あり シャトルバスあり

周智郡森町一宮3956-1
圃小國神社 ☎0538-89-7302

一の宮の里 邑番号 88 西部



12/3(日)

浮橋そばの里まつり

地元産そば粉を使用した手打ちそば・
地場野菜の販売

浮橋公民館

伊豆の国市浮橋900-5
圃伊豆の国市商工会 大仁支所 ☎0558-76-3060

浮橋 邑番号 19 伊豆

11/11(土)・12(日)

オープンハウス
ぷぶふの日

人・自然の暮らしぶりを味わう里山めぐり

天方・三倉地区

圃森町ツーリズム研究会 ☎0538-85-6315

天方 邑番号 87 西部

11/11(土)

棚田フェスin音楽祭

棚田で新米を味わいながら、音楽祭やツリー
クライミングなどの催しが楽しめる

松崎町石部の棚田 ※駐車場あり

圃松崎町企画観光課
☎0558-42-3964

棚田村百菜の里 邑番号 09 伊豆



11/12(日)

平成棚田ウォーキング大会

大きな富士山を見ながら白糸の里を歩く

原川親水公園(スタートゴール) 富士宮市原
白糸小学校駐車場から歩いて1分。
富士宮駅から富士急静岡バスも利用できます。

圃宇居邦明 ☎090-5614-0685 又は
Facebook「白糸の里」
※用意するものなどお問い合わせください。

白糸の里 邑番号 35 東部



11/12(日)

信長公黄葉まつり

織田信長公供養祭から始まり
信長公に纏わるイベント

富士宮市西山本門寺 境内

※芝川スポーツ広場駐車場よりシャトルバス利用
圃富士宮市観光協会 ☎0544-27-5240

柚野の里 邑番号 34 東部

11/18(土)・19(日)

森町クラフトフェア

手作りの工芸品が並ぶ

アクティ森 ※駐車場あり

周智郡森町問詰1115-1
圃アクティ森 ☎0538-85-0115

天方 邑番号 87 西部

11/23(祝) 小雨決行
10:30~14:00

伊豆見高入谷高原温泉
紅葉ふれあい祭り

農産物・加工品即売もちつき・
猪鍋無料サービス他

伊豆見高入谷高原温泉 ※駐車場あり

河津町見高2064-13
圃伊豆見高入谷高原温泉 ☎0538-32-3556

伊豆見高入谷高原 邑番号 06 伊豆



発行誌「ふじのくに」

しずおか
農山村サポーター



むらサポ

募集

活動しながら、
味わいながら、
感動しながら、
応援しよう！



「むらサポ」は「静岡県の農山村をみんなで守り、盛り上げていこう」という静岡県民によるサポーターズクラブ。どなたでもご登録いただけます。

- 農山村の祭りやイベント、おいしい食べ物など、旬な情報満載のメールマガジンを配信。
- 静岡県の美しく豊かな農山村を守る地域の取組みを紹介します。
- 地域とともに魅力的な農山村を創るボランティアの情報をお届けします。

農山村の皆さまからの旬な情報もおまちしています！「むらサポ」情報登録フォームからエントリーしてください。

農山村の旬な情報満載!まずはサイトをチェック!

むらサポ

検索



URL : www.shizuoka-murasapo.net/ Facebook : www.facebook.com/shizuokamurasapo/



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
邑の詳しい情報



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook

ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』

無料